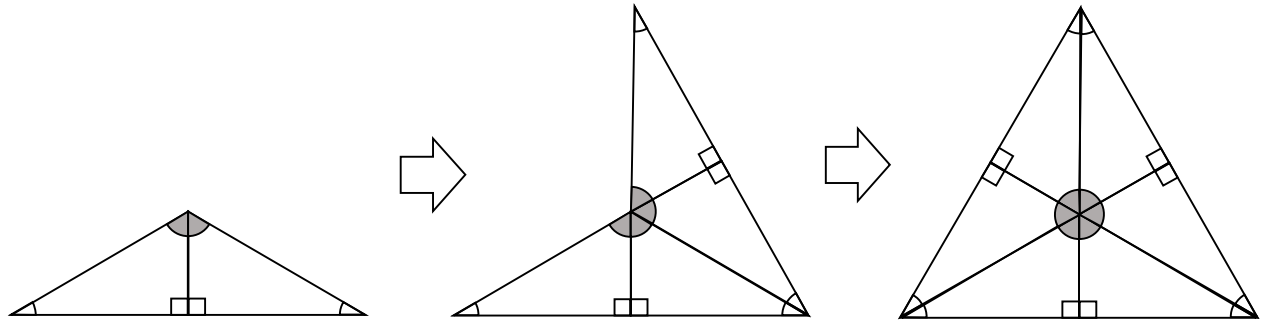


小学校第5学年用「Sイチ」

Sサポート「チャレンジ問題⑦」	学年等	年 組 番
Today's Question (今日の1問)	名 前	

下の図のように、直角三角形の1つの角を1つの点のまわりに集まるようにならべていくと、6つで正三角形ができます。

この図を見て、さとしさんとまみさんが話をしています。



さとし 「どうして6つでぴったりつくることができるのかな。」

まみ 「 $360 \div 60 = 6$ で、商が6になって割り切れるからだよ。」

さとし 「 $360 \div 60$ は、どのようなことを計算しているの。」

$360 \div 60$ は、どのようなことを計算している式ですか。

「360」と「60」が何を表しているかがわかるようにして書きましょう。

答え（例）

360は、1回転した角の大きさを表しています。

60は、直角三角形の60°の角の大きさ（1つの角の大きさ）を表しています。

360÷60は、360°の角の中に60°の角がいくつ入るかを計算している式です。

※ 上記の3つのことが書かれていれば正解

^ま間ちがっていたら、どこで、^{なに}何を^ま間ちがえたのか^{かくにん}確認し、もう^{いっかい}一回、

^{こた}答えを見^みないでやってみよう。